

1 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

計算のきまり

$$\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$$

$$\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$$

$$(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$$

$$(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$$

$$(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$$

かけ算やたし算では、順に計算しても、まとめて計算しても答えは同じだね。

整数のときの計算と同じように、小数でも計算できたね。



かけ算では、まとめてかけても、べつべつにかけても答えは同じだね。

① $6.8 + 9.7 + 0.3$

② $21 + 16.5 + 3.5$

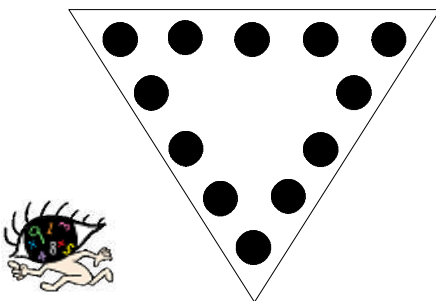
③ $25 \times 32 = 25 \times (\quad \times 8)$
=

④ $96 \times 0.5 = (100 - \quad) \times 0.5$
 $= 100 \times 0.5 - 4 \times 0.5$
=

③は $25 \times 4 = 100$ を使って、
④は $96 = 100 - 4$ を使ってみよう。



2 ●の数を、計算で求めましょう。



重なりがないように●の同じならびを3つ作ると、 4×3 ができそうだね。
一辺の●の数が変わっても、きまりが分かればできるよ。

① () を使って1つの式に表して
答えを求めましょう。

式 $(\quad - \quad) \times 3 =$

答え _____

② ●を1辺に6こならべたときの●の
数を求めましょう。

式 _____

答え _____

◎ 教科書92ページから97ページで確かめておきましょう。

1 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

計算のきまり

$$\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$$

$$\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$$

$$(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$$

$$(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$$

$$(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$$

かけ算やたし算では、順に計算しても、まとめて計算しても答えは同じだね。

整数のときの計算と同じように、小数でも計算できたね。



かけ算では、まとめてかけても、べつべつにかけても答えは同じだね。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad & 6.8 + 9.7 + 0.3 \\ & = 6.8 + 10 \\ & = 16.8 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad & 21 + 16.5 + 3.5 \\ & = 21 + 20 \\ & = 41 \end{aligned}$$

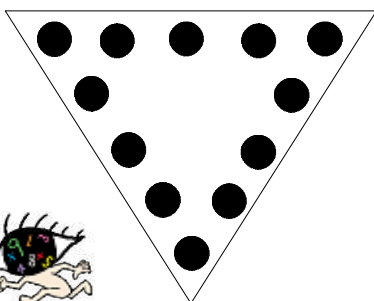
$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad & 25 \times 32 = 25 \times (4 \times 8) \\ & = 800 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad & 96 \times 0.5 = (100 - 4) \times 0.5 \\ & = 100 \times 0.5 - 4 \times 0.5 \\ & = 48 \end{aligned}$$

③は $25 \times 4 = 100$ を使って、
④は $96 = 100 - 4$ を使ってみよう。



2 ●の数を、計算で求めましょう。



重なりがないように●の同じならびを3つ作ると、 4×3 ができそうだね。
一辺の●の数が変わっても、きまりが分かればできるよ。

① () を使って1つの式に表して
答えを求めましょう。

$$\text{式} \quad (5 - 1) \times 3 = 12$$

答え 12

② ●を1辺に6こならべたときの●の
数を求めましょう。

$$\text{式} \quad (6 - 1) \times 3 = 15$$

答え 15